

発 言 通 告 書

発言者氏名	ひろなか信太郎
発言の会議	令和7年 9月18日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

1 就職氷河期世代への支援について

- (1) 就職氷河期世代の背景と現状を踏まえた地域全体への影響に対する課題認識について
- (2) 空き家の活用と居住支援法人等との協定を生かした「住まいと就労の一体的支援」を導入し、モデル事業として試行することについて

2 「はたらく課」について

- (1) 「はたらく課」の対象を市外大学生や社会人、副業・兼業人材に拡張し、関係人口として新しいアイデアと人脈を呼び込む仕組みへ発展させていくことについて
- (2) 「はたらく課」について拡張段階における具体的な数値目標を設定し、教育施策にとどめず、本市の未来を支える戦略として位置づける考えについて

3 介護現場へのA Iロボット・I C T導入支援について

- (1) 本市における介護施設や在宅介護でのＡＩロボット・ＩＣＴ導入状況の把握について
- (2) 補助制度の活用を促進するための実証事業の支援及び職員研修体制の整備に対する考えについて
- (3) 高齢者の尊厳・安全性を確保する観点から、本市独自のガイドライン・評価指標を整備する方針について